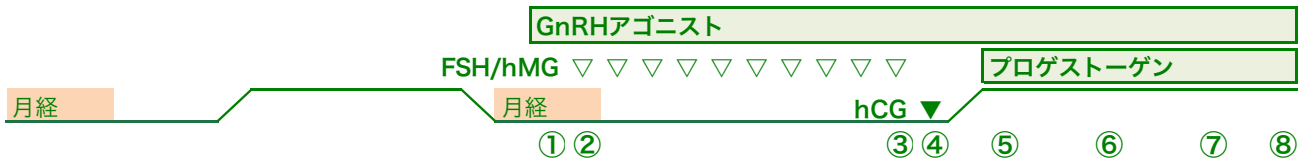


ショート法

※ 診察の前にこの用紙と基礎体温表をお渡しください



① GnRHアゴニスト開始 <input checked="" type="checkbox"/> 月経2～3日目からGnRHアゴニスト (点鼻または皮下注) を使用し、一時的に卵巣を刺激してから卵巣の働きを停止させます。ロング法で反応が悪い場合に行います。 <input checked="" type="checkbox"/> プセレキユア：1日3回 両鼻腔に噴霧、妊娠判定まで継続 <input type="checkbox"/> リュープロレリン皮下注：1回の注射で5～6週間効果が持続 ※ 鼻炎の方は点鼻薬が効かないことがあります。皮下注射をお勧めします。	月 日～
② FSH/hMG開始 <input checked="" type="checkbox"/> 月経3日目頃からFSH/hMGの注射を開始します。 <input type="checkbox"/> ゴナールエフペンを () 単位自己注射します。 <input type="checkbox"/> ゴナールエフペンを初回 () 単位、2回目以降 () 単位自己注射します。 <input type="checkbox"/> HMGを () 単位ずつ自己注射します。 <input checked="" type="checkbox"/> 7日間注射したら超音波検査を行います。卵胞が小さければ注射を続けます。	月 日～ 【次回受診日】 ① 月 日 ② 月 日
③ FSH/hMG終了 <input checked="" type="checkbox"/> 卵胞径が約18mmになったら注射を終了して採卵日を決めます。 <input checked="" type="checkbox"/> 男性は採卵予定日の2～3日前に一度、射精してください。 採卵日に精液を自宅で採取する方は、必ず採精容器を持ち帰ってください。	月 日
④ hCG注射 <input checked="" type="checkbox"/> 採卵の約36時間前にhCGを自己注射して卵子を成熟させます。 <input type="checkbox"/> オビトレル 250μgを腹部に皮下注 <input checked="" type="checkbox"/> プセレキユアを1日2回に減量してください。	月 日 21:00 (時間を厳守してください)
⑤ 採卵・採精 (Day 0) <input checked="" type="checkbox"/> 女性：軽食をとり、スリッパ、ナプキン、生理用ショーツを持参して来院ください。 【手順】 ① 着替え → ② 鎮痛薬の坐薬挿入 → ③ 採血・点滴 → ④ 採卵 → ⑤ 病室 (個室も利用可) で静養 → ⑥ 胚培養士の説明 ※採卵後の生活に制限はありませんが、当日は無理をせず静養してください。 ※夜からデュファストンを1日2回 (朝・晩) 2錠ずつ14日間内服してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 男性：朝に自宅か院内の採精室でマスターベーションにて採精してください。 ※自宅で採精した場合は、来院時に容器を看護師にお渡しください。 <input type="checkbox"/> 移植カテーテルが入りづらい場合は、子宮頸管を広げる処置を行います。	月 日 () 8:00来院・8:45～採卵 ※入院入口でインターホンを押し、2階のナースステーション前でお待ちください。
⑥ 胚移植 (Day 2・3・4・5) <input checked="" type="checkbox"/> 食事を普通にとり、スリッパ、ナプキン、生理用ショーツを持参して来院ください。 【手順】 ① 胚培養士の説明 → ② 採血 → ③ 着替え → ④ 胚移植 → ⑤ 会計 ※移植後の安静は必要ありませんが、静養を希望する方はお申し出ください。 <input type="checkbox"/> 不育症治療のアスピリンは胚移植後の夜から開始してください。	月 日 () <input type="checkbox"/> 14:00 (月・水・木) <input type="checkbox"/> 11:30 (火・金・土) <input type="checkbox"/> :
⑦ hCG採血 (Day 11) <input type="checkbox"/> 尿と血液の検査で着床の有無を確認します。	月 日 ()
⑧ 妊娠判定 (Day 14) <input checked="" type="checkbox"/> 尿と血液の検査で妊娠を判定します。 <input checked="" type="checkbox"/> プセレキユアとデュファストンを終了してください。 ※ 妊娠判定日より前に月経様の出血があっても妊娠していることがあります。 出血はそのまま様子を見て薬を使い続け、妊娠判定日に来院してください。	月 日 () ※ 受付終了時刻の1時間前には来院してください。

※ 妊娠しなかった場合、GnRHアゴニストの影響により次回の月経はいつもより1～2週間ほど遅れて始まります。